

# 熊本地震で食事制限の避難者支援

トラックで災害備蓄食を輸送した  
豊永取締役(左)



同社は地震発生直後、通常食が食べられない人々たちを支援しようと、食品メーカーと連携し、自社トラックで災害備蓄食を被災地に届けた。初回は米粉クッキー6200食と粉ミルクを避難所に、2回目は人工透析食4700食を病院に手渡した。米粉やアルファ米の原料は県産米だ。

北陸農政局新潟支局の吉本俊彦支局長が、同社を訪れて感謝状を手渡した。同社の豊永有取締役は、食事に配慮が必要な被災者がいることを知ってもらうことが重要と指摘。「米を通じた支援ができてうれしく思う。中越地震や東日本大震災の教訓が生かされた」と述べた。米粉クッキーやアルファ米などを防災備蓄食に加える動きが、全国で広がっているという。

## 新潟県長岡市のエコライス新潟

新潟県長岡市の(有)エコ

ライス新潟は、熊本地震

の際の災害援助活動で農

水大臣の感謝状を受け取

った。食物アレルギーや

人工透析などで食事を制

限されている避難者に対

し、開発・販売する米粉

クッキーやアルファ米を

支援物資として届けたこ

とが評価された。

## 県産米が原料 透析食など届け 農水大臣感謝状